

広報

# くどやま

2022

4月号

No.558



写真はホテルグランヴィア和歌山での展示の様子

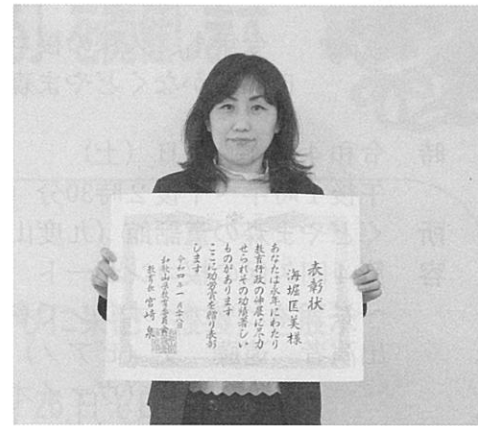


町家の人形めぐり開催します！

4月1日（金）～5月5日（木・祝）

## 和歌山県教育委員会功労賞を受賞

1月28日、海堀匡美九度山町教育委員会委員が、本町の教育の充実、発展と振興、児童生徒の健全な育成に献身的に尽力した功績により、和歌山県教育委員会功労賞（教育行政部門）を受賞されました。長年のご貢献に感謝申し上げますとともに、受賞をお喜びいたします。



海堀さん▶

## 善行児童・生徒表彰

2月24日、学校や家庭、地域における生活態度が立派であるとして、町内の小・中学生3人が善行児童・生徒として表彰されました。（敬称略）

受賞者  
 九度山小学校 森内 詩奈（もりうち しいな）  
 九度山中学校 山本 鮎奈（やまもと あゆな）  
 河根中学校 柏木 一吹（かしわざい いぶき）



▲左から森内さん、山本さん、柏木さん

## 槇尾山明神社社殿2件が国の登録有形文化財に登録されました

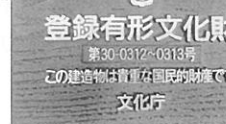
槇尾山明神社は高野山の最も重要な荘園であった「官省府荘」の中心地で、高野山を支えた物流の拠点でもあった九度山地区の総産土神社として大きな信仰を集めてきました。

今回、登録有形文化財となったのは、槇尾山明神社本殿と撰社弁財天社本殿の2棟で、どちらも大規模な春日造社殿となっており、共に優れた景観をよく残しています。このように良好な状態で保存されてきたのは、地元の人々の信仰心によるものであり、現在当社の維持管理を担っている槇尾山明神社明神会へ登録証と登録プレートが引き渡されました。



▲右側 本殿 左側 撰社

登録プレート▶



## 町家の人形めぐり

4月1日より、町家の人形めぐりが開催されます。毎年、九度山町住民クラブの方々が、まちなかを人と人をつなぐ舞台として、様々な催しを企画し行ってきました。

新型コロナウイルス感染症の影響もありますが、展示方法などを工夫して開催されることとなりました。

今年は、張り子のお雛様をまちなかに展示します。

2月12日、九度山児童館において、張り子の絵付けが行われました。住民クラブの有志によってあらかじめ作った張り子に、参加者がお雛様、お内裏様を描きました。ピンクや水色といった春らしい色合いのお雛様が次々とできました。この作品は、町家の人形めぐりで展示されます。



▲できあがった張り子のお雛様



▶▶絵付けの様子



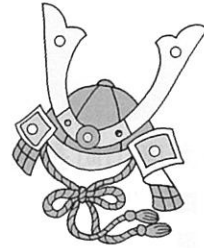
## 「明るい町づくり標語」 入選作品

九度山町青少年センターにおいて、青年の健全な成長を願って、明るい町づくりを目指す標語を募集したところ、町内の小中学校より応募がありました。審査の結果、入選作品は次の通りです。

- やさしさは みんなの心 つなぎあう  
福本 さら 河根小学校
- 町づくり みんなで協力 仲間の輪  
平岡 典真 九度山小学校
- 思いやり 動いてしめそう その気持ち  
辻本 有花 九度山小学校
- コロナに ぼくらのえがおで 町てらす  
松本 金十郎 九度山小学校
- あたたかい みんなの笑顔が さきほこる  
速水 智史 九度山中学校
- 笑顔あり 幸せありの 町づくり  
山本 紗織 九度山中学校
- 一人一人 やさしさあふれる 笑顔の町  
柴田 郁 河根中学校
- あいさつで 明日も明るい 九度山町  
柏木 一吹 河根中学校
- きみわたしも みんなでささえる この町を  
小谷 思温 河根中学校



# 「日本刀・その魅力とところ」を開催します



## 里帰り企画

伝・真田幸村（信繁）所用の薙刀（写し）ならびに采配（複製）を展示

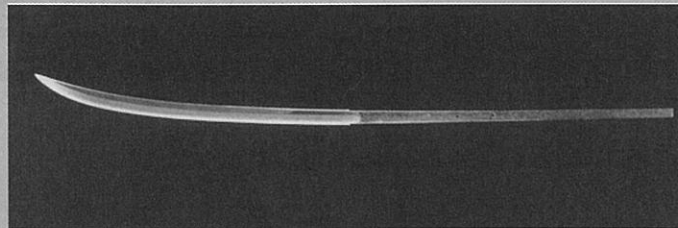
—令和4年4月1日（金）～令和5年3月26日（日）まで—

令和4年度九度山・真田ミュージアム企画展「日本刀・その魅力とところ」では、里帰り展示として、真田幸村（信繁）公所用の薙刀（写し）並びに采配（複製）を展示します。

この二点は、大坂夏の陣で、真田幸村公が最後に持っていたと伝わる薙刀と采配で、真田幸村公を討ち取った福井藩士・西尾仁左衛門宗次が持ち帰り、後に藩主である松平家に伝来したとされています。

本企画展では、この薙刀と采配を越葵文庫所蔵（福井市立郷土歴史博物館寄託）の協力のもと、月山一門 刀工濱川貞純により「写し」を作刀し、里帰り企画として展示することとなりました。

また、采配は紙の房の部分に血らしい染みが残っており、「幸村血付の采配」として知られ、今回は複製を展示しております。



「伝真田幸村所用薙刀」



「伝真田幸村所用采配」

その他、新たに日本刀に触れる入門者に向けて、日本刀鑑賞の基本にスポットをあて、モデルとなる刀剣類を日本美術刀剣保存会和歌山支部より、会員が収集された貴重な刀剣を借用展示することに加え、パネル仕立てによる日本刀の美しさと魅力や歴史、幸村公の刀剣伝説、暮らしに生きる日本刀用語などを紹介します。

また、映像展示では、現代月山伝 日本刀鍛錬の記録「百錬精鐵」を紹介しています。小・中学生や家族づれの方々にも楽しめる「火縄銃」型ゴム鉄砲やゴム手裏剣の体験コーナーもありますので、ご期待のうえ多数ご来館下さい。



■問い合わせ 九度山・真田ミュージアム（0736-54-2727）

## 第4回『久保の桜コンサート』



今年も、久保の桜コンサートの季節がきました。  
自然豊かなくどやま森の童話館で春の音色を満喫しませんか？

日時 令和4年4月9日（土）  
午後1時半～午後2時30分（予定）  
場所 くどやま森の童話館（九度山町北又379番地）  
内容 第4回久保の桜コンサート  
～ピアノとヴァイオリンで春を満喫～  
出演者 遠藤 史（ピアノ）  
寺本 翔（ヴァイオリン&ピアノ）  
高橋 麻衣（ヴァイオリン）

参加費 無料  
問い合わせ 教育委員会（☎54-2019）



## 九度山小学校の児童たちがこいのぼりを作りました。

2月8日、九度山小学校1年生、6年生、計46名の児童たちが、将来の夢を書き入れ、カラフルな手形を押し当てたこいのぼりを制作しました。それぞれの思いが詰まったこのこいのぼりは4月中旬から始まる「こいのぼりの丹生川渡し」で大空を泳ぐ予定です。商工会青年部が中心となり始まった本取組は今回で4回目で、昨年引き続き新型コロナウイルスの影響から少人数でのグループ分けするなど感染対策を取りながらの作業となりましたが、作業現場となった図工室は笑顔と活気で満ちあふれていました。



▲作業の様子

## 第28回関西小学生サッカー大会和歌山県大会にて快勝！！

2月12日13日、紀三井寺球場において、和歌山日刊スポーツ杯「第28回関西小学生サッカー大会和歌山県大会（U-11 新人戦）」が開催されました。本大会において、松本金十郎さん（九小）が所属するH.L.Pデポルターレ和歌山が優勝をおさめました。

3月26～28日に行われるフジパンカップ2022第28回関西小学生サッカー大会に出場が決まりました。

前例の一番右 松本さん▶



「棄権することなく、みんなそろって投票しましょう」

# 九 度 山 町 長 選 挙

## ●九度山町長選挙の日程

- 告示日・立候補届出日 4月19日（火）
  - 投票日時 4月24日（日）午前7時～午後7時（第7投票区は午前7時～午後6時）
- ※投票日当日は、投票所入場券に記載の投票所でしか投票できませんので、ご注意ください。

## ●期日前投票について

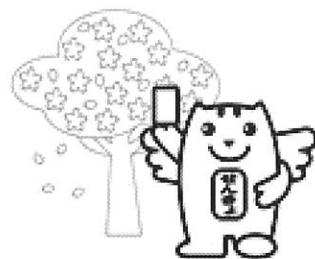
- 期間 4月20日（水）から4月23日（土）まで
- 時間 午前8時30分から午後8時まで
- 場所 九度山町ふるさとセンター1階（役場庁舎となり）

## ●不在者投票について

- 郵便等による不在者投票、指定病院等での不在者投票、新型コロナウイルス感染症による宿泊・自宅療養者のための特例郵便投票については、選挙管理委員会にお問合せください。

## ●問い合わせ

九度山町選挙管理委員会 ☎0736-54-2019



## 第21回和歌山県市町村対抗ジュニア駅伝競争大会中止について

2月20日に予定されていた「第21回和歌山県市町村対抗ジュニア駅伝競争大会」ですが、和歌山県に新型コロナウイルス感染症にかかるまん延防止重点措置が発令されましたので、中止となりました。

なお、中谷玲央さん（九中3年）が駅伝大会5年連続出場の功績をたたえられ、和歌山県から表彰されました。おめでとうございます。



## ご注意ください！たき火・野焼きによる火災が多発

今年に入り、たき火による火災が多発しています。空気が乾燥し、風が強く吹いているときは、たき火や野焼きは控えるようにしてください。特に林野火災は、気象状況等により大火に繋がる恐れがあります。（伊都消防署管内でも昨年、たき火による火災が全火災件数の約55%を占めています。）なお、廃棄物の野外焼却は、原則として法律で禁止されています。ただし、農業や林業等を営むために行われるものは、例外として認められていますので、焼却を行うときは次のことに十分注意してください。

- ・たき火をするときは、必ず消防署に連絡し、日時、場所等を届け出てください。
- ・畑の枯れ草や落ち葉を焼却するときは、少しずつ焼却し、必ず消火の準備をしましょう。
- ・空気が乾燥している時や風の強い時はたき火は中止しましょう。
- ・たき火をするときは、そばを離れないようにしましょう。
- ・たき火を終えたら、必ず消火して消えたことを確認して帰りましょう。

※たき火や野焼きをする場合は、消防署への届出が必要です。しかし、この届出は、消防署が実施状況を把握するための届出です。この届出の受理をもって他の法令に係る廃棄物の焼却行為を許可するものではありません。

- 問い合わせ 伊都消防組合消防本部 ☎0736-22-0119

